

民間金融機関との連携

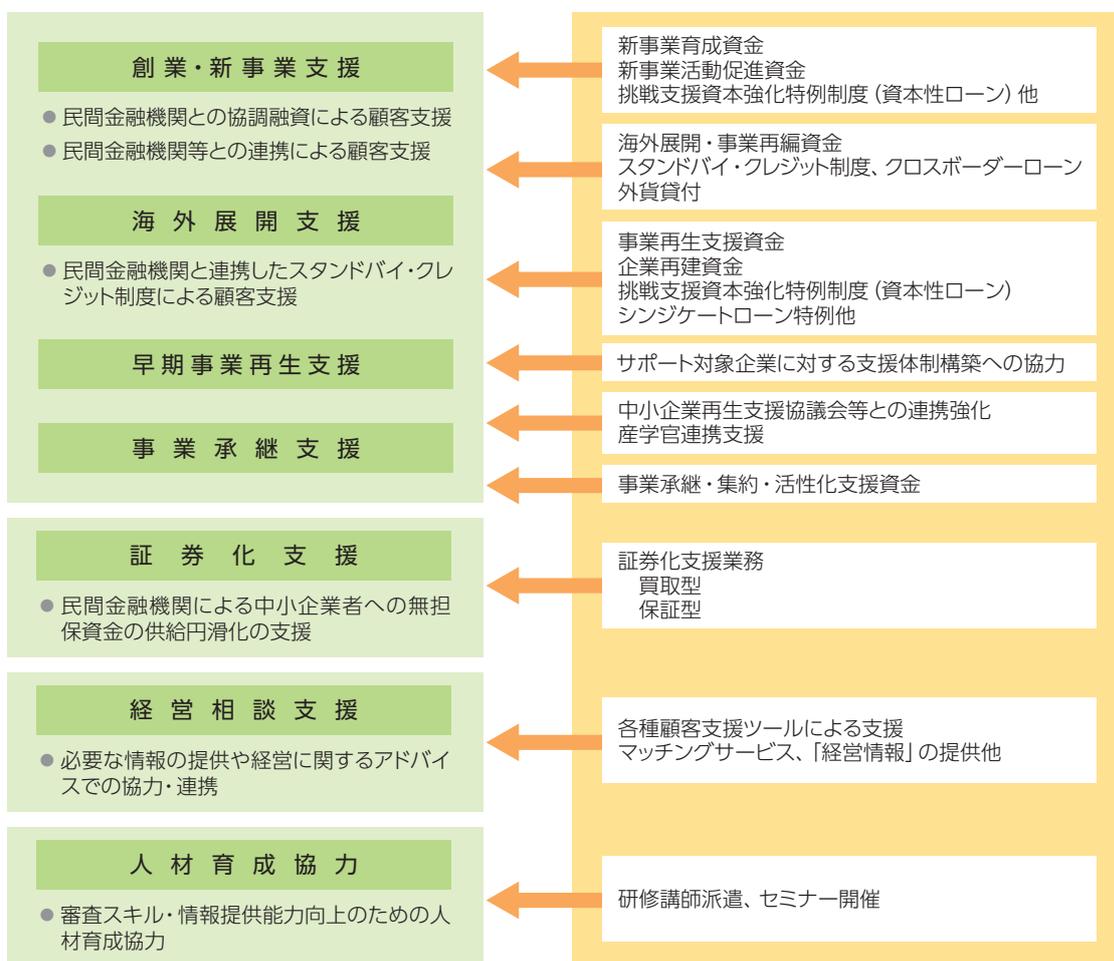
民間金融機関との連携を通じ、中小企業者の皆さまをご支援しています。

民間金融機関と協調融資、証券化支援などで連携

中小企業事業は、融資・証券化支援・信用保険の多様な機能と長年にわたり培った審査力、全国6.1万先の顧客データベースに基づく情報を活かし、「創業・新事業支援」「海外展開支援」「早期事業再生支援」「事業承継支援」「証券化支援」「経営相談支援」「人材育成協力」の分野で民間金融機関と連携して、中小企業者の皆さまをご支援しています。具体的には、民間金融機関と緊密な情報交換を行い、協調融資での支援、マッチングイベントや海外展開・事業承継セミナーの共催などに取り組んでいます。

特に、平成30年度からは、「新たなステージに向けた民間金融機関連携の取組み」として、民間金融機関との連携に積極的に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症への対応においても、これまでの連携関係のもと、同感染症により影響を受けた中小企業者の皆さまへの資金繰り支援を実施しています。

連携可能な分野と連携の具体的な内容



協調融資^(注)の先数・金額実績推移（中小企業事業）



(注) 同一目的の資金計画に対し、日本公庫と民間金融機関が協議を経たうえで、融資（保証）を実行又は決定したもの（公庫で集計したもの。両者の融資実行・決定時期が異なる場合も含む）。

● 民間金融機関との連携事例

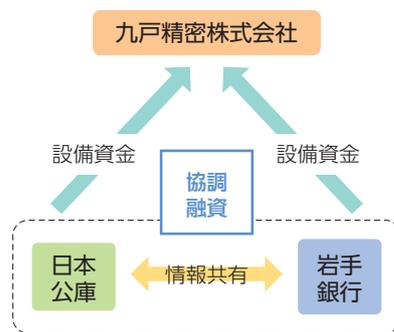
コロナ禍にあっても設備投資に取り組むメーカーを支援

九戸精密株式会社は岩手県九戸郡九戸村に本社を置き、半導体関連メーカーが使用する検査装置に用いられる超微細プローブ等の製造業者です。数μm単位の微細加工を可能とする高い技術力に加え、試作や小ロット品から量産品、全数検査まで対応可能とする柔軟な生産体制を強みとします。

同社主力製品であるスプリングプローブはIC生産に欠かせない部品で、近年データセンター等5Gインフラ向けの供給が伸びてきました。コロナ禍においてもリモートワーク増加などを背景に当分野のさらなる需要拡大が見込まれる中、スプリングプローブを安定した品質で大量生産できる会社は国内でも2、3社に限られており、今般、事業拡大のため生産設備の増強を計画しました。

同社では付加価値向上に向けた取組みの一環として、「中小企業等経営強化法」に基づき東北経済産業局から「経営力向上計画」の認定を受けており、今回も同計画に沿って自動旋盤加工機の導入を決定。

日本公庫では、経営力向上計画に基づく設備投資が加工精度の向上や生産リードタイムの短縮など生産性向上に繋がると判断し、地域企業の発展を支援する岩手銀行と協調して、新事業活動促進資金(経営強化関連)による協調融資を実行しました。



新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者支援のためメイン行主導のシンジケートローンに参加

三石耐火煉瓦株式会社は、耐久性の高い高品質な各種耐火物等を得意としている耐火物・各種セラミックス製造販売業者で、創業128年の老舗企業です。近年では、新しい素材として放射線を効率的に遮蔽するセラミックス (RASHIX®) を開発し、原子力防災関連施設はもとより、放射線治療を実施する高度先進医療施設等に採用されています。

かかる中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響が同社にも及び、経営環境悪化に対応するために必要となる金融支援について、メイン行である中国銀行が主幹事となり、シンジケーション方式によるタームローン契約5.8億円を組成することとなりました。なお、今回の取組みは、REVICキャピタル(株)が、ロングブラックパートナーズ(株)と共同で運営する「西日本広域豪雨復興支援ファンド」と協調したものです。

主幹事の中国銀行と参加機関の日本公庫及びトマト銀行は、地方創生をはじめとした地域の発展に向けた連携・協力を強化するため、令和元年10月に地方創生に関する連携協定書(おかやま共創パートナーシップ)を締結しています。今般、中国銀行からシンジケートローンへの参加の打診を受けた日本公庫は、中国銀行と綿密に情報交換を行い、シンジケートローンへの参加による協調支援を実施しました。

